



発行
大井町自治会
 亀岡市大井町土田2丁目11番20号
 大井町自治会事務局内
 TEL 0771-22-0157
 FAX 0771-22-1056
 mail:ooi-jitikai@kdn.biglobe.ne.jp
 発行者 編集委員会

人の動き (令和2年5月1日現在) 注:()内は対令和2年2月1日増減			
大井町人口	8,454人(+21人)	男	4,130人(+10人)
		女	4,324人(+11人)
		世帯数	3,965世帯(+62世帯)



大堰川の右岸堤防の桜並木(並河) 令和2年4月5日

**「真に支え合う
 大井町をめざして」**
 大井町自治会 会長 **山本 隆志**

ゴールデンウィークを終えた時期に、本稿を推敲しております。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言の中で始まりました。例年なら、薫風かおる爽やかな時節「目には青葉山ほととぎす初鰹」と五感に自然界の恵みを享受し得る季節ですが、自然界に生息するウイルスの蔓延もあり日常生活行動の自粛から「新しい生活様式」になじんでくらし方が求められています。自然界には「天敵」が存在し、この「天敵」が適切に機能することが(人間の英知を結集した医学を含み)、地球上の全動植物の生命を守ることを信じ、新型コロナウイルスががかかる地球上の自然界の天敵システムにより、全世界の人々の生命の危機を救うことを信じてやみません。かかる情勢のもとにスタートした令和2年度自治会は、史上初めてとなる「代議員総会」を「書面決議」とさせていただき、代議員様の総意を賜りましたこと、本誌をかりて厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症の完全終結が困難との医学会の所見を踏まえるとき、今年度自治会事業・行事・活動

- の基本を、「三密の状態」を避けることが困難な事業や、参加者が罹患された場合、重篤な症状を招くリスクが考えられる事業等を英断をもって中止等の判断をしまいる所存です。町民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- 令和2年度の主な事業**
- 前期代議員総会 (書面議決) 四月二十五日(土) 於大井町生涯学習センター
 - 光秀まつり参加 (十一月下旬に延期) 五月三日(日) ● 各地区要望箇所の取りまとめ 五月中旬 地域懇談会の開催 七月初旬 於大井町生涯学習センター
 - 盆踊り大会 八月十九日(水) 於大井神社
 - 亀岡市防災講演会 八月二十九日(土)
 - 大井町敬老会 九月十九日(土) ● 第四十四回 町民大運動会 九月二十七日(日) 雨天の場合 十月四日(日)に順延 於大井小学校グラウンド

大井町交通安全対策協議会の会員募集

大井町交通安全対策協議会(交対協)においては、会員の高齢化等により会員が減少となっており、会員を募集しております。地域の安心安全活動の一助と位置づけ、ボランティア活動をしております。主な活動は、次のとおりです。

- ・ 児童の通学路の安全見守り
- ・ 自治会の行事等の会場周辺での安全見守り

元気で、少しは時間の余力をお持ちでしたら是非とも会員に登録をお願いいたします。問い合わせ、申込みは自治会へお願いいたします。

心の教育標語

令和元年度 大井町「心の教育」標語 最優秀作品

たのしいな えがおであふれる 大井っ子

大井小学校一年 福井彩葉さんの作品

● 大井町クリーン作戦 十月二十五日(日) 於大井町内全域

● 第三十五回大井町 ふれあい町民祭 十一月二十二日(日) 於大井小学校グラウンド

● 大井町人権研修会 十二月五日(土) 於大井町生涯学習センター

● 年末年始福祉事業 (独居高齢者に 迎春品配布) 十二月二十八日二十九日

● 年末特別警戒 消防団自主防犯委員 十二月二十八日二十九日

● 後期代議員総会 二月二十七日(土) 於大井町生涯学習センター

● 大井町戦没者追悼式 三月七日(日) 於大井町生涯学習センター

● 花壇 花の植え替え 五月二十三日(土) 夏用花(中止) 十一月七日(土) 冬、春用花

● 大井だより発行 六月二十五日 三月二十五日



健康寿命をのばそう！

大井町亀楽会代表
会長 斉藤 勲

新緑の候 大井町民の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、大井町亀楽会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

私事になりますが、今年4月から代表会長に推挙いただきました。どうかよろしくお願い申し上げます。

今年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大により日本だけでなく世界中が大変な状況になっています。日本全国に緊急事態宣言の発出があり、3密（密閉、密集、密接）の禁止、マスクの着用、不要不急の外出禁止等あり会議や行事は開催できません。早い収束を願うばかりです。（令和2・5・5現在）

さて、大井町亀楽会は、1963年（昭和38年）に大井町自治会の外郭団体として発足しております。今年で57年になります。先人の幾多のご苦勞があった今日があるわけです。

亀楽会の名称につきましても、「亀」は万年の長寿として古来からめでたい生き物の象徴となっております。また、「楽」は楽園のような楽しい団体を

めざして活動を進めていくという趣旨であります。会の活動方針としましては、「健康・友愛・奉仕」の三大方針があります。この方針は上部団体であります。亀岡市の市老連、京都府の府老連、全国の全老連全ての団体共通のものであります。「健康」はスポーツやサークル活動を通じて心身ともに健康の維持増進を図ること、「友愛」は会員相互の訪問や声掛けによる激励を通じて仲間意識の高揚を図ること、「奉仕」は地域社会に対しての清掃美化活動に努めることとあります。

それから最近強く叫ばれることで「健康寿命を延ばそう！」という目標があります。加齢に伴って気力や体力が徐々に落ち、自立して生きがいのある生活を送ることが困難になってきます。元気で活動できる『健康寿命』を延ばすことが大切であり、そのためのフレイル（虚弱）予防という考え方がです。

要介護状態になる前の虚弱な段階がフレイルですが、もしフレイルになっても早期に気づいて予防することで、健康な状態に戻ることができ

ます。趣味の作品展への出展、清掃美化作業などがまさにフレイル予防になり、健康寿命を延ばすことになりま

す。是非、趣旨に賛同され御入会いただきますよう会員一同お待ちしております。以上健康寿命について述べましたが、全老連のメインテーマであります「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を目標として、大井町亀楽会は一歩一歩進んでいきたいと思っております。

大井町亀楽会の活動としてのグランドゴルフや



のです。フレイルをつくる3つの要因があるといわれていますが次の通りです。

①身体的フレイル（運動や身体機能の低下）

②心理的・認知的フレイル（無気力や認知機能の低下）

③社会的フレイル（地域や人とのつながりが少ない）

そこで、フレイル予防の3本柱があります。「運動＋栄養＋社会参加」です

趣味の作品展への出展、清掃美化作業などがまさにフレイル予防になり、健康寿命を延ばすことになりま

す。是非、趣旨に賛同され御入会いただきますよう会員一同お待ちしております。

以上健康寿命について述べましたが、全老連のメインテーマであります「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を目標として、大井町亀楽会は一歩一歩進んでいきたいと思っております。

大井町亀楽会の活動としてのグランドゴルフや

コロナウイルスが終息され

文化活動が出来ますように

大井町文化振興会 会長 松山 一男

大井だより第73号の原稿の執筆を依頼され、5月7日（木）締め切りの原稿の執筆にかかっている処なのですが、発行される頃には梅雨の真つただ中だろうと思いますが、新型コロナウイルスの感染も終息されているのでしょうか、終息を願いたいものです。

3月23日に役員会を開催し、令和元年度の事業報告・決算報告を審議し、各サークルの活動報告・決算報告を提示していただきました。

4月6日（月）に令和2年度の総会を開催する為令和2年度の初めての役員会をマスクを付けて、席も少し離れて開催し、令和元年度の事業報告・決算報告、会計監査報告、令和2年度の事業計画（案）・予算（案）を審議いただきました。

総会を例年なら4月下旬に開催させている処ですが、新型コロナウイルスの感染拡大を避ける為、特に密閉・密集・密接の3つの密は避けて下さいとのことなので、総会の時期を遅らせ5月か6月まで延期をさせていただきますことに成りました。尚、

加入登録していただいている各サークル活動も2月まで開催されてしまったのですが、3月以降は中止をさせていただいております。令和2年度の事業計画の中で「歴史散策」は昨年までに大井町内を全て巡り尽くしたので、今年度は亀岡方面へ行き「麒麟がくる」の舞台であります京都大河ドラマ館・丹波亀山城跡・文化資料館を10月頃に巡りたいと企画させていただきました。関連写真を下記に掲載させていただきます。

新型コロナウイルスの感染が終息されれば歴史散策のチラシを作成し、町内に回覧したいと思っています。早くコロナウイルスが終息されないと歴史活動や文化活動も出来ません。早くコロナウイルスが終息され活気に満ちた活動が出来ますよう今後共どうぞよろしくお願い致します。



令和2年度事業計画

一、加入登録していただいている各サークルの支援協力

二、歴史散策

三、大井町の残したい風景を写真で募集

四、大井町文化発表会 舞台発表と展示発表

五、会報誌 「おいぶんか」 発行

六、サークル活動の 加入団体

・ 手芸の会

・ 要乃会

・ 大井太鼓

・ 元氣サークルおいぶんか

・ うたごえの会

顧問・役員名簿

顧問相談役

山本 隆志

小石原頼子

山本 勇

飯田耕市郎

松山 一男

副会長

杉江 益子

矢部 恵一

谷崎 美香

計 正勝

細谷 正勝

宇都宮純子

書 画

藤本 邦雄

江幡 浩子

木村 勲

田中 浩之

高木 昭夫

木村 朋子



広げよう スポーツの輪

大井町スポーツ振興会

会長 十倉 孝之

雨後の新緑がひととき濃く感じられる季節となりました。大井町の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会活動の推進に格別の御配慮をいただき厚くお礼申し上げます。今年度の役員を引き受けていただきました各地域・団体の皆様に心から感謝を申し上げます。

さて、近年、日本体育協会をはじめ、京都府・亀岡市等の同団体が体育協会からスポーツ協会へ改称し、また、今年から体育の日がスポーツの日へと改称されるなど、体育をスポーツへと言葉置き換える流れが強まってきました。その背景には、これまで、「体育」という言葉にスポーツを含む幅広い意味があるとされてきましたが、「スポーツ」が広く浸透して発展したことで、競技のためのスポーツだけではなく、体育や身体活動の概念を含むものとして認識されてきたことがあると言われています。

このように認識や環境が変化する中で、本会におきましても、自発的に楽しむという要素を感じさせる「スポーツ」という言葉を中心に取り入れ、その活動内容と一層の調和が図れるよう本年4月1日から「大井町スポーツ振興会」へ名称を変更させていただきます。長年、「体振」として皆様に親しまれ、地域の中に溶け込んできた名称を変えることとなりますが、スポーツの気運が高まりつつある昨今、この時機に変更することが適当であると本会総会で決めさせていただきました。何卒、御理解を賜りますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症等の影響により、中止又は延期する場合があります。

年月日	曜日	事業	場所	
R2	6.27	土	第69回平和祭市民スポーツ大会 総合開会式	亀岡運動公園 体育館
	12.13	日	第6回京都亀岡ハーフマラソン大会	亀岡運動公園 競技場
R3	2.7	日	第46回亀岡市民駅伝競走大会	保津川コース

※亀岡市民スポーツフェスティバル・ソフトバレーボール大会(5/31)及びソフトボール大会(6/14)は中止となりました。



年月日	曜日	事業	場所	
R2	5.		期首総会	書面決議
	7.12	日	混合ソフトバレーボール大会	大井小学校 体育館
	9.27	日	第44回大井町町民大運動会	大井小学校グラウンド
	10.4	日	第44回大井町町民大運動会 (予備日)	大井小学校グラウンド
	11.15	日	北部ブロック スポーツフェスティバル	大成中学校 体育館
	11.29	日	第42回大井町ソフトボール大会	大成中学校グラウンド
	12.6	日	ボウリング大会	アルプラザボウル
R3	1.24	日	第24回女子 ソフトバレーボール大会	大井小学校体育館
	2.21	日	期末総会	生涯学習センター

りますので、予定が立てにくい状況が続いております。しかし、創立以来、歴代会長や役員の皆様、町民の皆様により育まれてきた「スポーツを気軽に楽しむこと」「スポーツを通じて町内で顔の見える関係を作り、お互いを気にかけて、日常においても、また、いざというときににおいても助け合える関係を作ること」という伝統は守っていかねばならない本会の重要な使命だと思います。

時点では、事業の準備もままなりません。活動が再開できる環境が整いましたら、前述のとおり本会の目的に沿ったものとなるよう、より多くの方に参加していただくとともに、気持ちが一つになり、もってスポーツの輪が広がるよう工夫していきたいと考えています。どうぞ、今年度におきましても、大井町スポーツ振興会の活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年度にあたって

大井町営農振興会

会長 渡邊 武

薫風の候、大井の里に緑が映える季節となりました。大井町の皆様におかれましては、益々ご健勝とお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は大井町営農振興会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

過日、第三十九回営農振興会通常総会は新型コロナウイルス感染症予防の為、書面議決方式としましたが、議案全て承認していただきました。令和二年度も新役員と並河・土田・南金岐・北金岐・小金岐各農家組合長を礎に活動して参りますので、会員並びに町民の皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和二年度 営農振興会役員	
会長	渡邊 武
副会長	渡邊 忠夫
会計	片山 輝夫
共済担当	田中 和則
農業委員	田中 泰弘
農業委員	松本 正尚

さて、昭和から平成に替わった頃、都市計画に基づき京都縦貫道開通、企業誘致、宅地造成等の開発と相まって金岐地区の圃場整備事業が行われました。奇しくも、平成から令和に替わった今、西部土地画整備事業完成と南部土地画整備事業、国営緊急農地再編整備事業(桂川西工区)が行われています。この間、耕作面積は減少し、高齢化と後継者不足の影響で農家は二百軒近くから一四五軒と減少しています。農政も、減反転作個別奨励金制度から認定農業者・集落営農・認定新規就農者支援制度へとシフトし、いわゆる三ちゃん農業・第二種兼業農家は継続しにくくなっています。また農地転用や耕作放棄地の問題も懸念されます。



あると思います。二つめは地域と共生する農業だと思えます。今年も農産物即売をして町民参加を計画しています。いずれにしても、祖先から脈々と受け継がれてきた田畑、そして緑豊かで新型コロナウイルス対策の三密とは疎遠な素晴らしい自然環境を守っていくことが、肝要だと確信します。今後大井町の発展と共に農業経営も変わると思われますし、変えていく必要があると思います。会員の皆様はもろもろ町民の皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域の防火・防災の要として

亀岡市消防団 大井分団
分団長 西村 匡史

平素は、亀岡市消防団大井分団の活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、大井小学校周辺にお住まいの皆さんには夜間訓練の際、何かと迷惑をおかけしておりますことにつきましてご理解をいただき深く感謝申し上げます。

令和2年となる本年度、大井分団はわたくし分団長をはじめ多くの役員が統投となりました。体制は変わりませんが、気持ちを新たに頑張っております。まだまだ未熟な私たちですがこれまで同様にご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

本年度も早や二ヶ月が経ちました。今年度の大井町での火災等の発生は幸いにも現在のところ無く、町民皆様の常日頃の防火意識、対策の賜物だと思っております。

また、今年度はコロナウイルスの影響により例年のない新年度の立ち上がりとなりました。非常事態宣言も発令され、町民の皆様も外出の自粛などでご自宅に居られる時間が増えておられますが、これからの季節は空気が大変乾燥し出火しやすくなり、さらには台風襲来時期にもあたり、風水

害等が懸念されるころです。

コロナウイルスの影響で大変な時期ではございますが、自宅に居られる時間が多くなっている今を有効に活用し、普段なかなかに行うことのできない防火・防災の見直しをさせていただきます。

家の周りには可燃物の確認や保管場所の見直し、ベランダにある植木鉢等の落下防止策、災害時の避難場所や避難経路の確認など。漏電防止にコンセント周りの掃除も有効です。

本年度も消防団はもとより亀岡消防署、自治会、自主防災会、また地域住民の皆様と連携を図り各災害への備えや情報を常に共有しながら防火・防災に努めて行きたいと思

います。消防団の主な活動としては、火災・災害出動はもちろんです。その出動に現場対応できる防火・防災技法の習得、初期消火を迅速に行うための訓練、また、非常時や突発的な事項に対応する訓練を主として行い、定期的な防火・防災のための広報活動や夜間巡回、各地区の防火水槽や消火栓、ホース格納庫等の点検、危険箇所（ため池等）の掌握等を行っています。

また十二月には年

末警戒と称し、二十八日・二十九日の二日間、防火警戒の意味も踏まえ夜間警戒を行っております。様々な活動を行っております。また、住民の防火・防災意識の向上や、有事の際に住民の方々に消火活動をしてもらうために、お住まいの周辺に設置してあります消火栓、消火機器を用いて各住民を対象にした初期消火訓練・講習を区や団地単位で行っております。特にこの住民による初期消火は火災の際に消防署や消防団が現場へ到着するまでの間の火災初期段階に行ってもらうものであり、延焼拡大防止には非常に重要です。しかし、消火器具が町内に設置はされているが、使い方が分からないという方も多数おられます。火災はいつ何時に起こるかは分かりませんが、万が一の時に一人でも多くの方が使えるよう、使用方法を知っていただき、特に女性の方には作法を知ってもらいたいと思っております。いつでも初期消火訓練、講習を行いますので、近隣に住んでおります消防団員に声を掛けて下さい。



最後にになりましたが、大井分団も例外ではなく、現代社会の多種多様な情勢、地域コミュニティの変化を受け、団員の確保が大変難しくなっています。消防団活動を通じて地域の防火・防災の要として活動し、また地域住民との協働、愛する大井町のために、そして自身自身のためにも消防団に入団し地域社会参画への第一歩を踏み出してみませんか。皆様のお宅へ消防団員が勧誘に訪れた時は消防団の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。今後とも大井町の防人として精進し、活動してまいりますので町民の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

特殊詐欺に注意！！

亀岡防犯推進委員連絡協議会大井支部
支部長 松山 好伸

大井町の皆様には、防犯推進委員の活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。さて、様々な巧妙な手口で、未だに発生が止まない特殊詐欺。

大井町の皆様には、防犯推進委員の活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。さて、様々な巧妙な手口で、未だに発生が止まない特殊詐欺。

特殊詐欺における被害は、令和元年中の京都府内の被害件数206件、被害額2億9854万円。亀岡警察署管内の発生も6件、被害額約1010万円と高額な被害となっております。また、特殊詐欺の被害に遭われる方は、高齢者が多く、令和元年の警察庁のまとめ、高齢者（65歳以上）の被害は、8割を超えています。

「お金を絡む電話は、疑う。家族に相談。お金を要求されるような電話があった時には、まず、その電話を切りましょう。そして、家族に相談しましょう。焦って、自分だけで行動しないようにしましょう。」

防犯教室や高齢者を対象にしたイベント等で、特殊詐欺に注意するようにと、聞いていただいていると思いますが、くれぐれも、騙されないように、日頃から備えをしておきましょう。

「有料サイトの未納金がある。」「登録料金の未納が発生している。」等、身に覚えのない督促は、ハガキ等に記載されている電話番号に絶対掛けないようにしましょう。掛けると、不当な金銭を要求されます。ハガキ等が届いても、放っておいてください。心配であれば、警察に相談しましょう。

よく聞くオレオレ詐欺。家の電話に、子や孫から「株で損をして、会社の金を使い込んでしまった。会社にバレルと首に

なる。何とかして欲しい。」と切実に訴えられると、何とか助けてやりたいと思うのが人情だと思いませんか。このような心理をうまく使って、騙してきます。

特殊詐欺に注意！！

○キャッシングカード、暗証番号詐欺。
警察官や金融機関を名乗る者からキャッシングカードを求められたとしても、決して他人に預けない。暗証番号を聞かれても伝えてはいけません。警察官や金融機関職員等が、直接キャッシングカードを預かることや、暗証番号を聞くことはありません。

○電話機能を生かした防犯。
電話を留守番電話に設定しておき、掛かってくれば、録音内容を聞いて確認する方法。また、相手に警告メッセージを流す「この電話は迷惑電話防止のために録音されます。ご了承ください。」という迷惑機能付き電話を使用する方法もあります。なお、簡単な方法として、電話機に「特殊詐欺にご注意」とい

以上特殊詐欺に注意点をいたしました。大井町口この注意点を伝えたいから家族の近所、大井町特殊詐欺に騙さるに、細心の注意を払って被害に遭わさずしましょう。

私たち防犯に微力ながら、力にならないように、発活動に努めますので、皆様へお願いいたします。

オレオレ詐欺
架空請求詐欺
返済金等詐欺

企業紹介シリーズ

大京化学株式会社

『将来は必ず化学の時代が到来する。』そう考えた4人の創業者により大京化学は昭和21年、京都市にて創立されました。以来、合成香料にはじまり化粧品用紫外線吸収剤や、柔軟剤、撥水剤等の繊維用機能付与薬剤など、様々な薬剤を開発・販売してきました。中でも、繊維などが炎に接したときに燃え広がるのを防ぐ『防炎剤』については、昭和44年に相次ぐ大規模火災を背景に消防法が改正されて以来、そのニーズは益々高まり、現在では当社の主力製品となっています。

『防炎剤』の用途は幅広く、自動車部品（シート、内装）、インテリア（カーテン、ブラインド、絨毯）、建材、IT部品、産業資材等に及び、当社が開発した環境にやさしい非ハロゲン型の製品は、国内の自工メーカーはもとより海外の一流メーカーにも幅広く採用され、お客様から高い評価をいただいています。

大京化学は従業員31名



の小所帯のメーカーですが、70年以上にわたり培ってきた独自のノウハウや、乳化技術・分散技術を核とした技術力が強みです。この技術力を背景に、同業他社とは差別化された高付加価値な製品を、時には大手繊維メーカーとの共同開発や提携なども行いながら生み出しています。

今年11月、大京化学は当地大井町に移転してまいります。これからの好立地を活かしながら、社是である「化学を通じて豊かな社会の実現に貢献する」ことを目標に、高齢化社会や健康・環境・安全を意識したテーマに着目し、更にその野の広い研究開発をすすめてまいります。これからも『世の中に求められ続ける企業』であるよう、社員一同努めてまいります。



大京化学 株式会社

- 住所
亀岡市大井町
並河3丁目25-1
- TEL
0771-23-0070
- 営業時間
8:40~17:30
(土日祝は休み)

AED設置あり



サークル紹介シリーズ

日本習字 北亀岡教室

「正しい、美しい、愛の習字」日本習字教育財団の基本理念の元、恩師故山口雅仙先生より書道教室を受け継ぎ約十年、亀岡市内に4教室、南丹市八木町に1教室、計5教室を開講。

大井町では2教室、大井生涯学習センターにて大井教室として毎週木曜日、夕方よりたくさん生徒さんがお稽古に励んでおります。(土田区「学びくふえ」では要望に応じ不定期の開講)

当教室では、文字が上手に書ける事だけでなく、整える・挨拶・お返事などの礼儀やマナー、人としての考え方、乗り越える力、書を通じて楽しさなど、「道」を開く教室「書道」を通し、人生がひとつ豊かになれる事を目指しお稽古を行っています。履物をそろえ、きちんとはきは、ありがたうございますと大きな声で相手に届くように挨拶をする。道具を整え、心を整え、今何をしなければならぬのかを意識し、社会に出た時に必要な事を身につけていきます。

日本習字では、小・中学生の生徒部(硬筆/毛筆)、成人部(高校生)

成人)は、漢字部・ペン部・かな部・くらしの書など複数講座の中から手本を選択し、お稽古に励みます。

当教室の在籍の生徒は、小学生から最年長では84歳まで多くの生徒さんがお稽古に励んでいます。最年少は幼稚園年中さんから来られた経緯が有り、中学生になった今でも通っています。

習い事として、進学等の節目で辞める事が多い中、当教室は辞める生徒が少なく、幼い頃より大学生、社会人まで止まる事なくお稽古に励み、成人部三段(高等師範)以上の有段者が多い事が特徴です。有段者は時折下級者の指導に携わり、「伝える事」からコミュニケーション力を養い、自らの技術向上も学びます。

書道は即効性の結果が少なく成果が見えにくいのですが、熱心に積み重ねてお稽古に取り組み事で集中力・忍耐力を養い、壁に当たった時に投げ出さない強い精神を作り出します。書道に限らず、「道」と付く物、日本文化の根幹だと思えます。

「上手に書ける→楽しくなる→集中する→より書きたくなる」

美しい字の人は知的に見え、美しい字が書ける人は人から信頼を得られると思います。

先月の昇段試験では、2人の中学生が生徒部八段位(最高段位)に見事合格!5月より成人部に昇格しました。これから生徒部八段位を目指す生徒さんには憧れの存在となっております。憧れの存在となっております。憧れの存在となっております。

日本習字では「お習字教室へ行くこう!キャンペーン」開催中です。9月18日までにご入会頂くと、特典として習字セット又は筆セットが進呈されます。是非お問い合わせください。

日本習字

北亀岡教室

開講場所

- 火曜日：八木教室
- 水曜日：馬路教室
- 木曜日：大井教室
- 金曜日：西つじ教室
- 不定期：学び教室

090-9697-8095 俣野香織



大井町関連小・中学校 新しい先生の紹介

亀岡市立大井小学校



新緑の候 皆様方におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。日頃は、本校教育の推進に深いご理解とご協力をいただいておりますことに心からお礼申し上げます。

さて、新1年生65名を迎え、全校児童398名で大井小学校の教育がスタートしました。大井小学校の子どもたちには、「いのちを大切に、仲間を大切に、夢と希望を大切に」の育成をめざし、健康でたくましく生きる力を育つこととあわせ、安心・安全で地域に根ざした学校を念頭におき教育活動を進めてまいります。

また、新たに9名の教職員を迎え、微力ながら全教職員で、大井小学校の伝統をさらに築いていくため、努力してまいります。地域の皆様、保護者の皆様には、今後ともご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いたします。



【新しい教職員の紹介】

- 教 頭今西 庸介 (詳徳中学校より)
 通級指導教室 田端 順子 (詳徳小学校より)
 6年3組担任 川勝 希望 (南つしヶ丘小学校より)
 5年2組担任 清水 柁哉 (新規採用)
 音楽専科教員 小川美智恵 (亀岡小学校より)
 1年生補助 廣瀬真由美 (亀岡小学校より)
 学習支援員 廣瀬てるみ (畑野小学校より)
 学習支援員 田丸 真弓
 管理用務員 牧田 豊

亀岡市立南桑中学校



日頃は本校教育の推進に深いご理解・ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

本年度は1年生79名を迎え、全校生徒228名。クラス数は、1年生は2クラス、2・3年生は京都式少人数学級を導入し各学年3クラス、桑の実学級2クラスの計10クラスでスタートしました。

「自主」「責任」「協力」の校訓のもと、「自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力を持つ生徒の育成」を教育目標に掲げ、72年という伝統の基に、新たな歴史を築いていきたいと思っております。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、登校できない日が続き、学校が始まる時期が遅れましたが、生徒はお互いを思いやり、自分たちの学校に誇りと責任を持って新たな歩みを始めています。本年度も生徒・教職員・PTAの皆様と力を合わせ、地域の皆様と共に将来を担う力強い子ども達を育てていきたいと考えておりますので、今後ともご支援いただきますようお願いいたします。



【新しい教職員の紹介】

- 教 頭 貝阿弥 俊也 (亀岡市立大成中学校より)
 2年生所属(国語) 奥村 美咲 (亀岡市立育親中学校より)

亀岡市立大成中学校



日頃は、本校教育の推進に深いご理解と御協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、開校36年目を迎えた令和2年度は、1年生114名を迎えて全校生徒346名でスタートしました。学級数は、1年生3学級、2年生3学級、3年生3学級、大空学級2学級の11学級です。

本校では、「自ら考え、鍛え、協同して高まる生徒の育成」を教育目標として、教職員一同、一丸となって日々、生徒一人一人を大切に、質の高い学力の定着と人権を大切に、豊かな心を持つ生徒の育成を目指し教育活動を行っております。

特に、生徒たちには、日々の生活の中で「挨拶をしつかりしように・時間を守ろう・人権を大切にしよう」と機会ある毎に呼びかけております。また、これらに加え、「当たり前」のことが当たり前にできるように(凡事徹底)、大きな夢をもちその実現を目指して一生懸命努力しよう、人の心の痛みが分かる人になろう」ということをプラスして生徒たちに意識して行動してほしいと呼びかけています。

このような中、生徒たちは、全体的に明るく穏やかでのびのびとした学校生活を送り、学習活動や部活動に励んでいます。生徒が穏やかに日々の学校生活を送り、熱心に部活動に励めるのも、地域の方々の温かい見守りや支え、保護者の皆様の本校教育活動への御支援と御協力があってこそだと考えています。これからも引き続き、地域の方々、保護者の皆様と一体となり「チーム大成」で、「自ら考え、鍛え、協同して高まる生徒の育成」を目指し、頑張つて参りたいと思っておりますので、今後とも御支援、御協力を願いたします。

【新しい教職員の紹介】

- 社会科教諭 伊藤 互行 (亀岡市立亀岡中学校より)
 保健体育科教諭 松本 貞治 (亀岡市立詳徳中学校より)
 保健体育科教諭 齊藤 邦子 (亀岡市立育親中学校より)
 学校事務主任 槌谷 貴志 (南丹市立殿田中学校より)
 理科講師 西田 満

令和2年度 各種団体役員紹介

自治会



会計監査
飯田 良子



会計監査
山本 善也



役員
川原 正



役員
増田 修二



役員
大釜 茂和



会計
田井 勤



副会長
小早川 浩二



副会長
川勝 幾雄



会長
山本 隆志

区 長



ジョイタウン区長
山本 明



西かすみヶ丘区長
山内 次雄



土田区長
安達 義典



かすみヶ丘区長
山本 一学



並河区副区長(第3班)
眞継 公哉



並河区副区長(第2班)
田中 清



並河区副区長(第1班)
大釜 友三



並河区長
坂本 宏司



メディアス亀岡2番館区長
奥村 幸生



メディアス亀岡区長
合田 真理子



緑ヶ丘区長
日下部 豊



桜ヶ丘区長
中井 馨



小金岐区長
吉村 秀剛



北金岐区長
松山 茂



南金岐区長
小仲 敏之

各種団体長



民生児童委員
藤本 邦雄



民生児童委員
石丸 茂夫



民生児童委員
斎藤 勲雄



まちづくり委員長
光嶋 憲介



農地利用最適化推進委員
松本 正尚



農業委員
田中 泰弘



自主防災会長
福井 正



消防分団長
西村 匡史



民生児童委員
段本 はつみ



民生児童委員
浅井 康夫



民生児童委員
三宅 洋子



民生児童委員
落合 通男



民生児童委員
永田 佐代子



民生児童委員
森永 正幸



民生児童委員
島田 吉信



民生児童委員
松本 正廣



民生児童委員
高田 直子



青少年育成連絡協議会長
稲本 高統



スポーツ振興会長
十倉 孝之



防犯ステーション会議会長
田中 浩之



防犯推進協支部長
松山 好伸



交通安全対策協議会代表
山本 明



営農振興会長
渡邊 武



遺族会長
飯田 公



主任児童委員
木村 由美子



民生児童委員
倉橋 榮子



亀楽会第5クラブ会長
近藤 隆茂



亀楽会第4クラブ会長
人見 靖



亀楽会第3クラブ会長
塩瀬 潮実



亀楽会(代表会長)第2クラブ会長
斉藤 勲



亀楽会第1クラブ会長
段本 しげ代



大井町商栄会長
三宅 一宏



子ども会育成連絡協議会長
澤井 美保



大井小PTA会長
安達 英樹



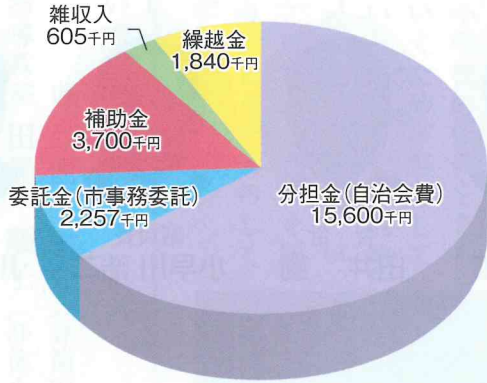
文化振興会長
松山 一男

令和2年度 一般会計予算概要

歳入(総額24,002千円)

歳入

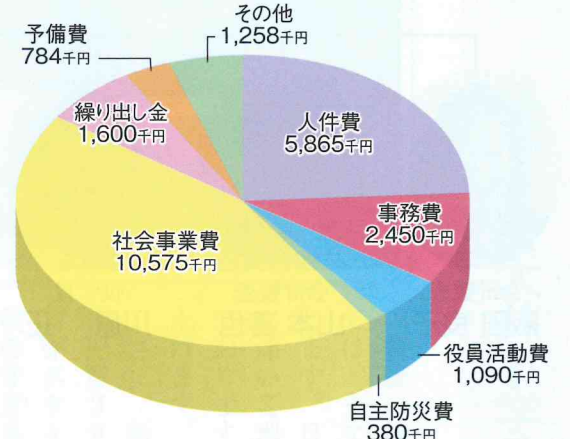
項目	金額
分担金(自治会費)	15,600千円
委託金(市事務委託)	2,257千円
補助金	3,700千円
寄付金	0千円
雑収入	605千円
繰越金	1,840千円
計	24,002千円



歳出(総額24,002千円)

歳出

項目	金額
人件費	5,865千円
事務費	2,450千円
役員活動費	1,090千円
自主防災費	380千円
社会事業費	10,575千円
繰り出し金	1,600千円
予備費	784千円
その他	1,258千円
計	24,002千円



令和2年度 4・5月の主な事業



役員会 4月1日



区長会 4月18日



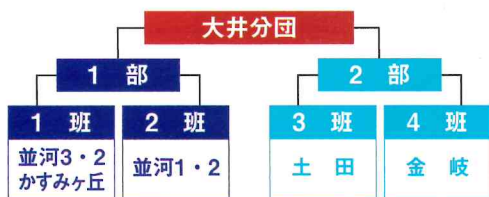
大井だより編集委員会 5月28日

4月25日
前代議員総会(書面議決)

5月23日
花の植え替え(中止)

大井分団の現状は？

大井分団の団員数は45名で、年代の内訳は20代が9名、30代が21名、40代が15名となっています。各地域に分かれて2部4班で構成されており、各班あたり10~12名の団員が在籍しています。



※上記の表は各班の主な管轄です

消防団について詳しくお知りになりたい方は
総務省消防庁
<http://www.fdma.go.jp/syobodan/index.html>

◆入団に関することやお問い合わせについては下記まで◆

- 分団長 西村 匡史 TEL 090-2195-8382
- 副分団長 牧 伸造 TEL 090-4490-3388
- 1部部長 湊 誉貴 TEL 090-6412-9834
- 2部部長 中辻 悠馬 TEL 090-9626-3365

亀岡市消防団大井分団

消防団員募集

大井町の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。

亀岡市消防団大井分団では消防団員を募集しています！満年齢18歳以上で、大井町内に居住している人であれば入団できます。消防団員の年齢層は幅広く、自営業者、サラリーマン、学生など、様々な人たちが集まった仲間です。

例えば「新しく大井町に引っ越したばかりで入りがらい」、「地元の人ばかりでは」などの不安をお持ちの方も多いと思いますが、そんなことはありません。大井分団は「わ」を大切に、仕事や子育てなどの私生活でもお互いに助け合えるような人間関係を築いており、アットホームな雰囲気です。

地域に貢献したい人、これから何かはじめたいと考えている人、充実した生活を送りたい人、入団をお待ちしております。



編集後記

緑したたる美しい季節となりました。大井町の皆様におかれましては、健康のこととお慶び申し上げます。平素は、自治会の活動にご理解ご協力いただいておりますことに御礼申し上げます。

さて、今年に入って新型コロナウイルス感染症拡大で、大変な年となっております。感染が終息するか見えない状況です。終息することを願います。そんな中、井だより第73号を発刊することが出来ました。

今回の大井だよりは、今年度の主一般会計の予算概要、役員紹介、各長紹介、小・中学校関連の新しい先介、企業紹介、サークル紹介等です。最後に、大井だよりの発刊にご協力いただきました皆様、大変な中、本当にありがとうございました。

編集

編集委員名簿

- 大井町自治会会長 山本
- 大井町自治会副会長 小早川
- 大井町自治会会計 田井
- 北金岐区長 松山
- メディアス亀岡区長 合田
- 青少年育成連絡協議会副会長 清水
- 大井小学校PTA副会長 藤田
- 子ども会育成連絡協議会副会長 松岡
- 亀岡市コミュニティ推進員 西村
- 亀岡市コミュニティ推進員 段本
- 編集委員長(大井町自治会副会長) 川勝
- 印刷 山田